

|                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                    |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>第一課 一月四日<br/>「そこでペリボが駆けて行くと、預言者イザヤの書を読んでいるその人の声が聞えたので、『あなたは、読んでいることが、おわかりですか』と尋ねた」<br/>使徒行伝 八ノ三〇 口語</p>                                                    | <p>第八課 二月二三日<br/>「国と主権と全天下の国々の権威とは、いと高き者の聖徒たる民に与えられる。彼らの国は永遠の国であって、諸国の者はみな彼らに仕え、かつ従う」<br/>ダニエル 七ノ二七 口語訳</p>                                        |
| <p>第二課 一月一日<br/>「この四人の者には、神は知識を与え、すべての文学と知恵にさとし者とされた。ダニエルはまたすべての幻と夢とを理解した」<br/>ダニエル 一ノ一七 口語訳</p>                                                              | <p>第九課 二月二九日<br/>「彼は言った、『千三百の夕と朝の間である。そして聖所は清められてその正しい状態に復する』」<br/>ダニエル 八ノ一四 口語訳</p>                                                               |
| <p>第三課 一月八日<br/>「ダニエルは言った、『神のみ名は永遠より永遠に至るまでほむべきかな、知恵と権能とは神のものである』」<br/>ダニエル 二ノ二〇 口語訳</p>                                                                      | <p>第一〇課 三月七日<br/>「主よ、聞いてください。主よ、ゆるしてください。主よ、み心に留めて、おこなってください。わが神よ、あなたご自身のために、これを延ばさないでください。あなたの町と、あなたの民は、み名をもってとなえられているからです」<br/>ダニエル 九ノ一九 口語訳</p> |
| <p>第四課 一月二五日<br/>「もしそんなことになれば、わたしたちの仕えている神は、その火の燃える炉から、わたしたちを救い出すことができます。また主よ、あなたの手から、わたしたちを救い出されませう」<br/>ダニエル 三ノ一七 口語訳</p>                                   | <p>第一一課 三月四日<br/>「大いに愛せられる人よ、恐れるには及ばない。安心しなさい。心を強くし、勇氣を出しなさい」<br/>ダニエル 一〇ノ一九 口語訳</p>                                                               |
| <p>第五課 二月一日<br/>「ああ、そのしるしの大いなること、ああ、その奇跡のすばらしいこと、その国は永遠の国、その主権は世々に及ぶ」<br/>ダニエル 四ノ三 口語訳</p>                                                                    | <p>第一二課 三月二日<br/>「また賢い者のうちのある者は、終りの時まで、自分を練り、清め、白くするために倒れるでしょう。終りはなお定まった時の来るまでこないからです」<br/>ダニエル 一一ノ三五 口語</p>                                       |
| <p>第六課 二月八日<br/>「神は時と季節とを変じ、王を廃し、王を立て、知者に知恵を与え、賢者に知識を授けられる」<br/>ダニエル 一二ノ二一 口語訳</p>                                                                            | <p>第一三課 三月二八日<br/>「賢い者は、大空の輝きのように輝き、また多くの人を義に導く者は、星のようになつて永遠にいたるでしょう」<br/>ダニエル 一二ノ三三 口語訳</p>                                                       |
| <p>第七課 二月一五日<br/>「そこで総監および総督らは、国事についてダニエルを訴えるべき口実を得ようとしたが、訴えるべきなんの口実も、なんのとがをも見いだすことができなかつた。それは彼が忠信な人であつて、その身になんのあやまちも、とがも見いだされなかつたからである」<br/>ダニエル 六ノ五 口語訳</p> |                                                                                                                                                    |

「SDA教団伝道局ホームページ(安息日学校部)」 『 <http://adventist.jp/evangelism/ss> 』

⇒ 聖書研究ガイド ⇒暗唱聖句表から 口語訳／新共同訳をダウンロード